

1月 校長講話

いつものように心を落ち着ける時間を取りたいと思います。軽く目を閉じて、1分間今日のありがとうと思えることを思い出してみてください。(1分)

3学期の始業式に皆さんに話したことをもう一度思い出してもらうようにお話をしたいと思います。3学期の始業式では、得意なところをがんばりましょう。それからもう一ついいところをみとめられるようにがんばりましょう。この二つをお話しました。

「得意なことをがんばる」どうしたらいいのかな。お友達のいいところを「このところいいよ」と言えるようになっていきますでしょうか。

一つ絵をみてください。この絵を覚えていますか。廊下に飾ってあった絵手紙です。地域の方がプレゼントしていただいたものです。なんてかいてあると思いますか。

「それぞれみんないい味しているよ、力合わせてさあ用意どん」
やさいがたくさん描かれています、みなさんにもいいところ得意なところがたくさんあると思いますが、やさいは、トマトはトマトの味、キュウリはキュウリの味、じゃがいもはじゃがいもの味で、それぞれいい味を持っています。トマトがじゃがいもになろうと思ってもできないですね。みなさんも、太郎さんが花子さんようになろうと思っても、花子さんは太郎さんようになろうと思ってもそれは無理です。でも、それぞれがそれぞれに得意なところ、いいところをみんな持っているはず。そこをがんばってもっともっと一生懸命やろうと思えばそれぞれがとてもいい味を出せるようになってくると思います。

もう一つの絵をみてください。これは、なかよし交流の時に、「四賀アイアイ」の方が描いた絵です。体育館の後ろに飾ってありましたね。その写真です。障害があるからといってなにかもだめなんだ、そういうことではないです。絵のすきな人、絵の得意な人、またピアノの得意な人、好きな人、れぞれがいいところがたんさんあるかなと思います。そこをがんばっていくこと、そしてまわりの人も「とてもいい絵だね。」「とてもピアノ上手だね。」とみとめてあげられることで、とってもいい作品ができていくものだと思います。みなさん、絵とかピアノとかでなくてもよいです。今年の学校の合い言葉のように「あいさつ そうじ きくはなす」の自分のいいところ、自分の得意なところあると思います。そこを一生懸命がんばってやればとてもいい成果があらわれると思います。がんばってみてください。だれにでも、得意なこと、いいところ、できるところ、絶対があると思います。。じぶんでもさがしてみるといいですね。周りの人も「あなたのここがいいよ。」とってあげられるといいなと思います。きっとみなさんは、がんばってできるようになるとうれしくなると思います。それから「あなたのここがいいね。」とってあげると言ってもらった人だけでなく、言ってあげた人もうれしくなると思います。周りにいる人もうれしくなると思います。

「善は急げ」という言葉があります。いいことはすぐやってみてください。いいことは迷っていると逃げていってしまうそうです。だから今からやってみてください。今までの「あいさつ・そうじ・きくはなす」をぜひやってみてください。きっといいことがあると思います。おわります。